

博報堂とビザスクが資本業務提携

専門家の観点・判断軸を学習した「エキスパート AI」の共同開発へ
ー市場調査・競合分析・戦略立案の示唆出しからインタビュー実行まで、
事業拡大や新規事業開発などにおける意思決定をシームレスに支援ー

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：名倉健司、以下 博報堂）とグローバルなナレッジプラットフォームを運営する株式会社ビザスク（本社：東京都目黒区、代表取締役 CEO：端羽英子、以下 ビザスク）は、4月14日付けで資本業務提携を締結しました。

両社は、専門家の観点・判断軸・思考プロセスを学習した AI サービス「エキスパート AI」の共同開発を中核に、AI による分析とリアルなエキスパートの知見を有機的に組み合わせることにより、事業拡大や新規事業開発などにおける新しい意思決定支援の実現を目指します。また、両社の強みを活かした新たなサービス開発および顧客基盤の相互活用による販売連携を推進し、事業成長を加速させていきます。

■本提携の背景

生成 AI の普及により、情報収集や初期分析にかかるコストと時間は大幅に短縮されました。情報が均質化する中、差別化につながる意思決定には、専門家が経験を通じて培った知見がますます重要になっています。一方、企業が新規事業や市場参入を検討する際、大きな壁となるのは『何がわからないかが、わからない』という状況です。その業界特有の常識や視点を持たないままでは、専門家の知見を引き出すために適切な問いを立てることさえ容易ではありません。

博報堂では、博報堂 D Y グループの横断的な AI 専門家集団 HCAI Professionals の活動において、AI の活用によって人間の意思決定や暗黙知を構造化・可視化することを目指しています。一例として、博報堂の強みである「生活者発想」と「最新技術」を掛け合わせ、広告領域に留まらず統合的な顧客体験を生み出すことを目指す次世代型クリエイティブ組織である CX クリエイティブ局では、BtoB 企業における顧客と従業員のエクスペリエンスの進化を支援する、AI による商談シミュレーション「B2B ディープインサイト with AI」や、AI ペルソナで生活者の意思決定を再現する「バーチャル生活者」などにより企業の支援を行ってきました。

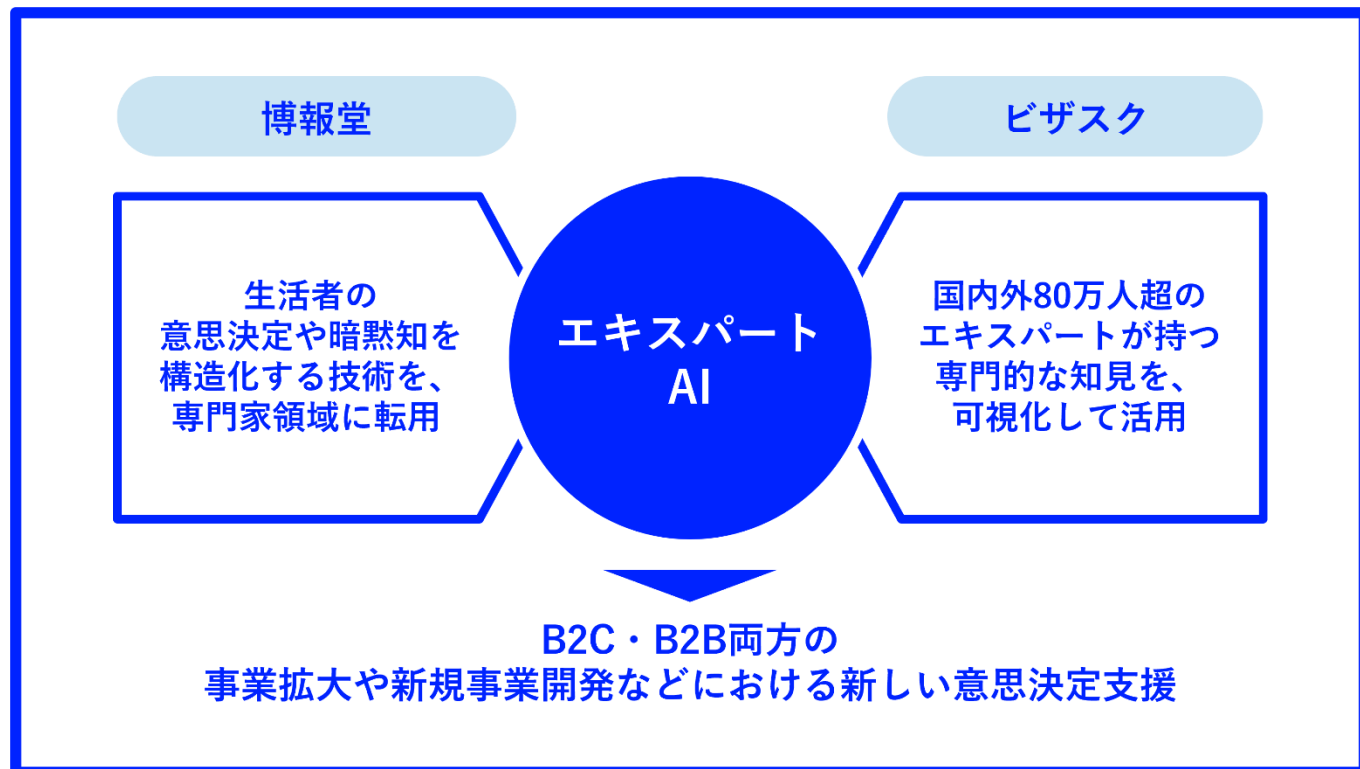
またビザスクは、国内外 80 万人超のエキスパートネットワークを有し、東証プライム上場企業の 4 社に 1 社での導入実績（※1）・年間約 12 万件（※2）のインタビューマッチング支援を通じて、知見を事業課題の解決につなげるノウハウを蓄積してきました。

（※1）2026 年 3 月時点

（※2）2024 年 3 月～2025 年 2 月実績

■本提携の内容

このたびの資本業務提携では、新規事業開発や市場参入・マーケティング戦略立案に取り組む企業の担当者に向けて、ビザスクのエキスパートが持つ業界特有の常識や視点と、博報堂が培ってきた意思決定の思考構造化のノウハウおよびAIエンジンを組み合わせたAIサービス「エキスパート AI」を共同開発します。



本サービスは、専門家の視点・判断基準・思考プロセスを学習し、テーマを入力するだけで市場調査・競合分析・戦略立案の示唆出しまでを一気通貫で自動提供します。BtoC領域のみならず、専門的な業界分析を要するBtoB領域にも対応しているため、法人向けマーケティングやサービス開発においても大きな強みを発揮します。

専門家であれば共通して持つ業界の前提知識や市場の常識はAIが担い、個別の文脈に応じた深い洞察や最終的な意思決定はリアルな専門家へとつなぐ設計です。AIによる初期分析から実際のエキスパートへのインタビュー依頼・マッチングへとシームレスに接続することで、AIと人間の専門知識を有機的に融合させた新しい意思決定支援の形を実現します。

また今後は、AIサービスの共同開発にとどまらず、両社の強みを活かした新たなサービス開発を継続的に推進するとともに、両社の顧客基盤を活用したサービスの販売・提供を協力して推進していきます。

<会社概要>

株式会社博報堂

所在地：〒107-6322 東京都港区赤坂5丁目3番1号 赤坂 Biz タワー

設立：1924年2月11日（創業：1895年10月6日）

代表者：代表取締役社長 名倉健司

URL：<https://www.hakuhodo.co.jp/>

株式会社ビザスク

所在地：〒153-0042 東京都目黒区青葉台 4-7-7 住友不動産青葉台ヒルズ 1F・9F

設立日：2012年3月19日

代表者：代表取締役 CEO 端羽英子

証券コード：4490（東証グロース）

URL：<https://corp.visasq.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 西川 koho.mail@hakuodo.co.jp

株式会社ビザスク 広報 pr@visasq.com